

「COVID-19の流行が当センターの

HIV診療・ケアに与えた影響に関する研究に関する研究」のお知らせ

国立国際医療研究センター病院 ACCでは、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

COVID-19の流行により、様々な診療への影響があり、患者さんへの健康問題が懸念されています。今回、当センターのHIV診療やケアに与えた影響を明らかにすることを目的に診療録での調査を行い、有事の事態へのHIV対策に関する一助といたします。

■研究期間

倫理委員会承認後～西暦2022年6月30日

■研究の対象となる方

1995年1月から2021年12月31日までに当センターを受診した患者様のうち、
2019年1月～2021年12月末までの期間に、当センターを初めて受診した患者様と
2019年1月～2021年12月末までに他医療機関へ転院した患者様

■研究に用いる試料・情報の種類

使用する情報は、生年月日、性別、国籍、居住地、就労有無、初診理由、紹介元、紹介時の症状の有無、CD4陽性リンパ球数、HIV-RNA量、併存疾患の有無、病名開示者の有無、COVID-19の影響の有無と「有り」の場合その内容です。

■利益相反について

利益相反の状況についてはNCGM利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者:

エイズ治療・研究開発センター 看護支援調整職 池田和子

■お問い合わせ先

03-3202-7181(病院代表 内線3260) 平日9時～17時